

北海道医療センターには28の診療科があります。その中で活躍する様々な診療科の先生に
フィーチャーし、今取り組んでいる課題や最新の医療知識などをご紹介します。

【整形外科・脊椎脊髄病センター】

患者様のために、診療科の垣根を越えた治療を。

柔軟なチーム医療体制で、合併症にも適切に対応!!

今春、北海道医療センターでは脊椎脊髄病センターを開設し、
北海道大学院医学研究科脊椎脊髄先端医学講座の伊東 学 特任教授を
脊椎脊髄病センター長として迎えました。
伊東センター長は、脊椎脊髄疾患や脊柱側弯症を専門とし、2012年-2013年
の『Best doctors in Japan』に選ばれております。
伊東センター長が目指す、北海道医療センター 整形外科、脊椎脊髄病セン
ターの方針を紹介いたします。

患者様のために、スタッフ全員でできること

- ① **高齢者に多くみられる合併症には、複数の診療科で専門医が診断します！**
1つの原因により、疾病や怪我になることは、高齢者の場合はほとんどなく
多くの場合、複数の原因により発生します。そのため、単科の診療科では
なく、複数の診療科の医師・看護婦やコメディカルのスタッフが協力しあい、
患者様をより良好な状態にすることに邁進します。そのため、手術後のリハビリ
テーションにも積極的に関わっていきます。
複数のスペシャリストによる治療は、28の診療科をもち、地域の基幹病院で
ある当院の責務であり、今後高齢化社会が進む中ますます必要性は高まる
と認識しています。

- ② **スピーディで確かな技量で、診療に臨みます！**
手術を行える日が、4月から、月、火、木曜日となりました。加えて、緊急性が
ある際には、他の曜日にも柔軟に対応しています。また、伊東センター長と
山田医師の脊椎脊髄外科専門医の着任により、当院では今まで取り組んで
いなかった難易度の高い手術が行うことができるようになりました。
より高度で安全な医療の提供のため、医師・看護師の合同勉強会を定期的
に開催し、個人のスキルのレベルアップとノウハウの習得に積極的に取り組んで
います。



脊椎脊髄病センター長
伊東 学

認定資格: 日本整形外科学会整形
専門医
・日本脊椎脊髄病学会
脊椎脊髄外科指導医
・日本整形外科学会脊
椎脊髄病医
・日本整形外科学会運
動器リハビリテーション医
・日本医師会認定産業医

また、日本脊椎脊髄外科学会の評議
員、日本側弯症学会の幹事などを歴
任。

2012-2013年の
『Best doctors in Japan』
に選ばれております。

【整形外科・脊椎脊髄病センター】

【整形外科】

- ・センター長/伊東 学 専門:脊椎脊髄外科、脊柱側弯症【S62 北大卒】 (前列右から3人目)
- ・医長/高橋 士郎 専門:リハビリテーション、整形外科一般【S55 岩手医大卒】 (前列左から3人目)
- ・医長/新納 伸彦 専門:関節外科、整形外科一般【H元 札医大卒】 (前列左から2人目)
- ・医師/山田 勝久 専門:脊椎脊髄外科、整形外科一般【H17 北大卒】 (前列左から1人目)

【病棟】

- ・病棟看護師長/田村 秀明 (前列右から1人目)
 - ・理学療法士長/三上 雅史 (前列右から2人目)
- ほか、OT・MSW等 多職種と協力し
対応しております。

